

## 《 静岡市フロアボール協会 特別規定 》

2011.08.29

- 【ルール】 ・日本フロアボール協会競技ルールに基づき行うが、下記の項目を変更または追加する。
- 【用具】 ・ゴールは静岡市フロアボール協会が認定するものとする。(第3章 3)
- 【チーム、競技時間、勝敗】 ・チームの人数構成、競技時間、競技方法は、大会毎の要綱によって定める。  
・交代要員の人数の上限はなしとする。(第4章 3)
- 【オブストラクション】 ・故意、粗暴な行為。相手プレーヤーに対して、痛みや脅威を感じさせるプレー及びストロークをする事。  
・相手の上半身に当たった打球が、ケガにつながりそうな危険球と審判が判断した場合。  
ただし、故意にしゃがんでボールを防ぎに行ったプレーヤーに対しては適応されない。(第11章 18)
- 【レフリー】 ・静岡市フロアボール協会公認のユニホームを着用する。(第12章 1)  
・主審は認定された審判員のみが行うことができる。(第12章 2)  
・当日主審のできる審判員がいない場合は、事前に審判部に必ず報告すること。
- 【記録、計時】 ・記録員(2名)、時計係(1名)、得点(2名)、予備審(2名) (第13章)
- 【オーダーオフ】 ・退場したプレーヤーはその試合のみ出場できない。(第14章 4(3))
- 【オーダー表】 ・静岡市フロアボール協会が定めるものを使用する。
- 【チーム登録】 ・協会へ登録する際は審判講習を受講し認定を受けた審判員を3名以上登録しなければならない。
- 【附 則】 ・試合中に審判に対する、質問、アピールなどはできない。(第5章 3)  
・審判から反則のコールを受けたプレーヤーは手をあげる。  
・円滑なゲーム進行を図るために、反則後のボールのセットは選手も行える。  
・相手も思いやる行動に心掛け、接触プレーや、クラッシングには気を付けること。  
・交代はチェンジポイントにてコート内の選手がフェンス外に出から交代を行う。
- 【ナイターリーグ】 ・女性2名以上、男性1名以上の6名構成。(ゲーム中は男女問わず4名以上)  
・試合開始時に6名のメンバーが揃わない場合、  
また試合中に4名未満になった場合は不戦敗とし、試合結果を5-0とするが  
得失点差が5点以上ある場合は試合結果の得失点差を有効とし、負けチームの得点は0とする。  
・前・後半それぞれ8分としハーフタイム2分間の休憩を設け、チェンジコート及びベンチも交代を行う。  
・参加資格は高校生以上。(高校生は試合中に同時に2名まで。オーダー表の背番号に○を記入)  
・ナイターリーグにチーム登録を行ったチームの選手は  
そのシーズン中は他チームへの移籍(レンタル)は行うことができない。  
・試合当日の試合順の変更は該当する全チームの代表の合意があれば変更できる。  
・ペナルティーストロークが行われている間は、記録員は時計を止める。
- 【勝点】 勝ち3点 分け1点 負け0点
- 【順位決定方法】 ①勝ち点 ②勝利数 ③得失点差 ④総得点 ⑤順位決定戦(1試合)

【静岡市ユニホック協会 会長 岡 三夫 副会長 服部一重 原田一利】

【ルール検討委員】 海野将宏 高橋和彦 竹本公彦 榎本雅文 浅井公太 梅原真弓 金子達哉 山田愛一郎 山田早苗  
奥村奈穂 野元洋平 熊切慎二 和田浩 遠藤かおり 石本佳之 本澤勉 吉田早希